

# コロナウイルス文献情報とコメント(拡散自由)

2022年6月12日

イギリスのロングコロナ患者は200万人：国家統計局推定

## 【松崎雑感】

新型コロナ感染者数はイギリスで2千万人、日本で1千万人。感染後の長期的体調不良（ロングコロナ）のある者はイギリスで200万人と推計されています。単純計算では、日本では、100万人の人々がコロナ感染後体調不良に悩んでいると予想されます。ほとんどのロングコロナ罹患者は体調不良を我慢して、生活しているため、社会的問題となりにくい状態です。感染しても「治った」から大丈夫という事でなさそうな人々に想いを寄せる必要があるようです。

## イギリスのロングコロナ患者は200万人：国家統計局推定

Wise J. Covid-19: Two million people in the UK are estimated to be experiencing long covid, says ONS. *BMJ*. 2022;377:o1391. Published 2022 Jun 1. doi:10.1136/bmj.o1391

この数字は、臨床診断ではなく、2022年5月までの4週間に行われたコロナウイルス感染調査で29万6968名からの自己申告に基づいて算出された [1]。

調査参加者は新型コロナ感染から4週間以降に、別の原因では説明できない体調不良症状（ロングコロナ症状）の有無を回答した。

調査対象者は人口を代表する個人世帯から抽出された。

寮、刑務所、教育施設、医療施設、介護施設の居住者は除外された。

この調査からロングコロナ症状のある者はイギリス全体で200万人と推定できた。

その中で、日常生活に支障をもたらすレベルであると答えた人々は71%（140万人）にのぼった。20%は「大いに」日常生活に支障があると答えていた。

ロングコロナ症状で多かったのは、倦怠感（55%）、呼吸困難（32%）、咳（23%）、筋痛（23%）。

ロングコロナ症状継続期間は、12週間以上が140万人、1年以上が82万6千位、2年以上が37万6千人。

ロングコロナ症状は35～69才層、女性、経済的に恵まれない地域居住、ソーシャルケア・教育・ヘルスケア従事者、基礎疾患・障害を持つ人々で多かった。

ロングコロナとなった時期は、30%がアルファ株流行前、12%がアルファ株流行中、21%がデルタ株流行中、31%がオミクロン株流行中だった。

エクセター医科大学臨床講師で名誉コンサルタントのデビッド・ストレイン氏は「入院と死亡を減らすことだけに絞ったイギリス政府のコロナ対策のあやまりを考えるなら、ロングコロナとなった人日が増えたのは当然のことだ」と語る。

彼はまた「2年以上ロングコロナに苦しんでいる人々が37万6千人というが、第一波の4か月後以降にロングコロナ症状を呈している人だけをロングコロナと定義したことを考えると、その後の第2、3、4波でロングコロナになった人々は含まれていない可能性が高く、患者数はさらに多いと思われる」と付け加えた。